

Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2009年1月5日～)
～原油高で明けた2009年～

発表日: 2009年1月5日 (月)

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
1月5日 (月)	日本	新車販売台数・乗用車 (12月)				▲27.9%	前年比
		大発表					
	欧州	—					
	米国	自動車販売台数 (12月)	★	1,000	980～1,050	1,020	万台・年率
		S F 連銀総裁スピーチ	★				
1月6日 (火)	日本	—					
	欧州	欧消費者物価 (12月): 速報値	★★★	+1.8%	+1.4～+1.9%	+2.1%	前年比
	米国	I S M非製造業景況指数 (12月)	★★★	37.0	34.5～39.3	37.3	
		F O M C 議事録 (12/16分)	★★★				
1月7日 (水)		10年インフレ連動債入札	★				
	日本	—					
	欧州	—					
	米国	A D P 雇用統計 (12月)	★★★	▲478	▲520～▲250	▲472	千人・前月差
1月8日 (木)		3年債入札	★				
		カンザスシティ連銀総裁講演	★				
	日本	—					
	欧州	欧失業率 (11月)	★	7.8%	7.7～7.8%	7.7%	
		独製造業受注 (10月)	★	▲1.6%	▲6.1～+3.0%	▲6.1%	前月比
		トリシェ E C B 総裁講演	★★★				
1月9日 (金)		B O E 金融政策委員会	★★★	▲50bp	▲100bp～▲25bp	▲100bp	現行: 2.00%
	米国	消費者信用残高 (11月)	★	+10	▲15～+29	▲35	億ドル・前月差
		10年債入札	★				
		カンザスシティ連銀総裁講演	★				
	日本	景気動向指数 (11月)・先行 C I 一致 C I		81.4 94.9	79.7～81.5 92.7～95.0	85.2 97.7	
	欧州	欧小売売上高 (11月)	★	▲0.1%	▲0.8～+0.5%	▲0.8%	前月比
		独鉱工業生産 (11月)	★	▲2.0%	▲4.2～+1.5%	▲2.1%	前月比
	米国	雇用統計・非農業就業者数 (12月)	★★★	▲500	▲750～▲400	▲533	千人・前月差
		失業率 (12月)	★★★	7.0%	6.8～7.1%	6.7%	
	時間あたり賃金 (12月)		+0.2%	+0.2～+0.3%	+0.4%	前月比	
	リッチモンド連銀総裁講演	★					
1月10日 (土)		—					
1月11日 (日)		—					

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく
注目度は筆者

【債券市場】: 図表は3～4ページ

先週は、金利は低下が目立った。ただし、米国では週末の I S M が予想を下回る結果となったにもかかわらず、景気対策期待などから株価が上昇したことを受けて、金利は長期ゾーン中心に大幅に上昇した。

今週は、クリスマス、正月と続いた休暇が明けて取引が本格化する中、各国市場は足元の景気悪化と、景気対策による先行きの景気回復期待との狭間で揺れる展開。原油をはじめとした商品市況が急反発をみせていることもあり、上昇圧力の方が強い。資源高はインフレ上昇要因となるため、特にインフレに警戒心の強い E C B 総裁の講演が注目される。各国経済指標は引き続き急降下しているものの、週末に発表される米雇用統計までは、金利は上ぶれリスクが大きい。

【株式市場】: 図表は5ページ

先週は、株価は上昇。年末年始を挟んで取引閑散の中だったが、景気対策への期待などから株価は堅調に

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

推移した。週末の米株式市場では、景気対策期待やビッグスリー救済への期待、資源価格上昇などが買い要因となった。

今週は、中東情勢悪化などによる原油価格の反発が、株価上昇の足枷になろう。週末には米雇用統計が控えており、対策期待による株価押し上げは息切れか。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、まちまち。ドルは円やユーロ、ポンドなどの主要通貨に対して上昇した。ドル／円相場は1ドル=92円台にまでドルが上昇した。一方、NZや豪州などのオセアニアのほか、ブラジルなど所謂高金利国や資源国の通貨はドルに対しても上昇した。資源価格の上昇が背景。

今週は、中東情勢の悪化を受けてドル買いに歯止めがかかると予想される。週末の米雇用統計を占ううえで注目されるADP雇用統計が予想以上に悪化すれば、むしろドル売りが強まる公算が大きい。資源価格の上昇は資源国通貨の買い要因となるが、景気指標が予想以上の悪化となれば、資源高の効果は相殺されよう。

【商品市場】：図表は7ページ

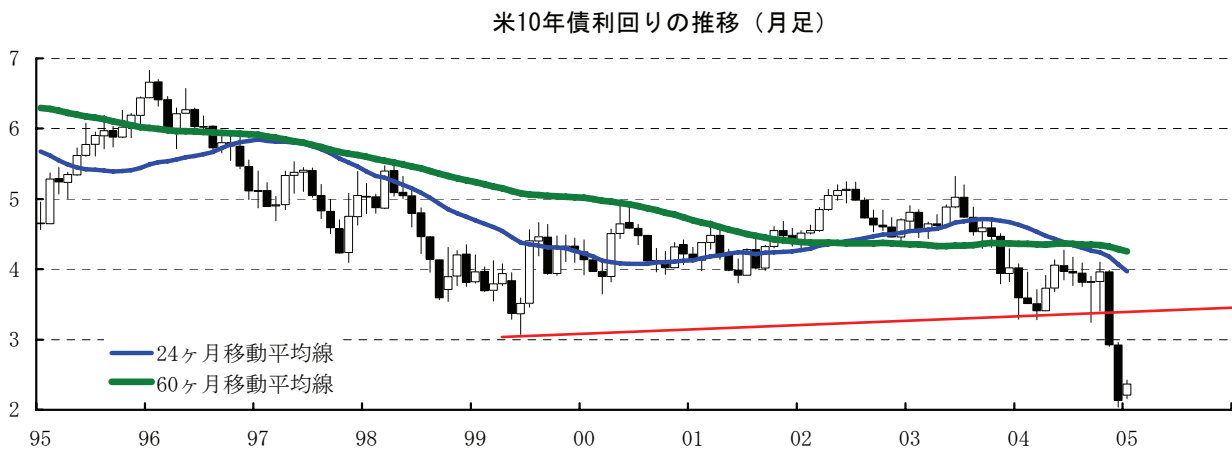
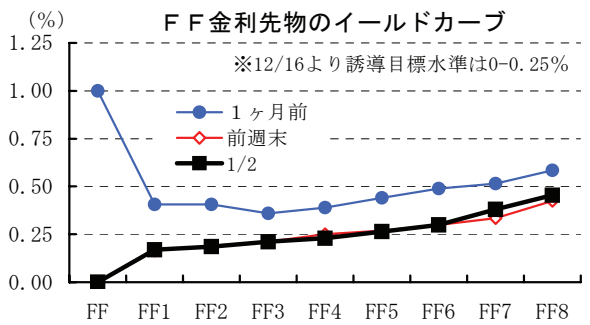
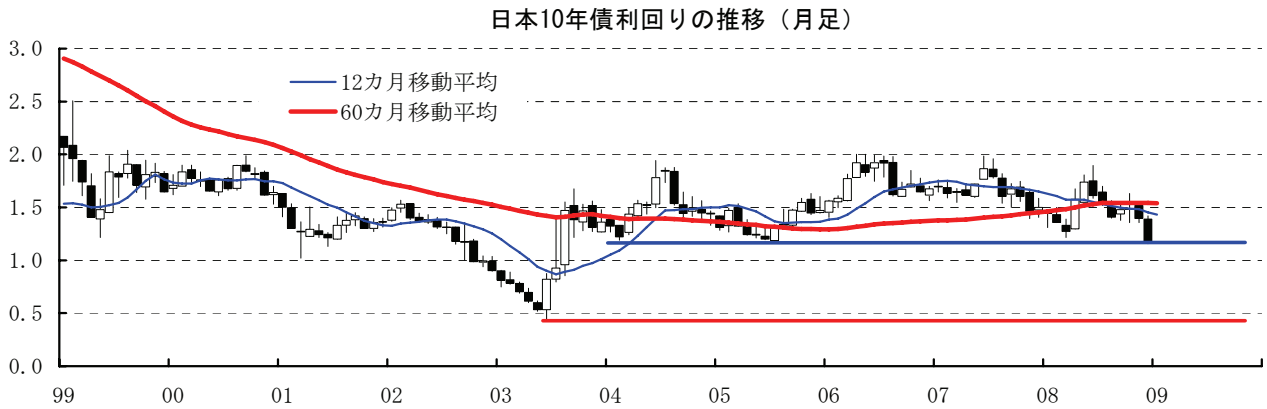
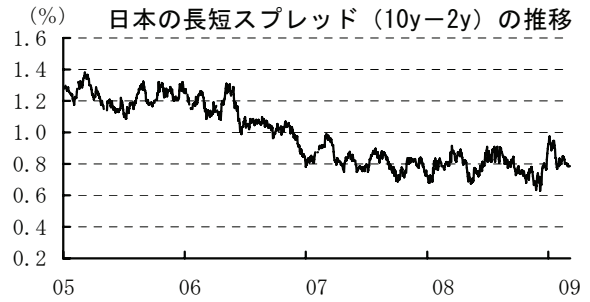
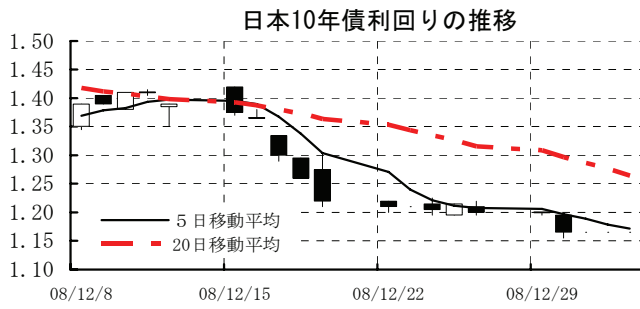
先週は、軒並み急騰。原油は、イスラエルのガザ地区への攻撃などを背景に、1バレル=40ドル台後半にまで上昇した。

今週は、イスラエルがガザ地区への地上侵攻を開始したことにより、原油価格は一段高の恐れ。米エネルギー省が戦略備蓄原油の補充を再開したことも、原油価格押し上げ要因。WTIは1バレル=50ドル台を回復する公算が大きい。

[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間	
2年	日本	0.380	▲34	▲18	▲4	▲2	▲6	+4	▲21	+5	▲22	▲12	▲0
	米国	0.819	▲206	▲7	▲6	▲11	▲14	▲41	+6	▲58	▲22	▲2	+15
	イギリス	1.013	▲329	▲75	+0	▲42	▲30	▲49	▲109	▲72	▲116	▲44	▲12
	ドイツ	1.727	▲209	▲39	▲2	▲34	▲15	▲64	▲93	▲35	▲43	▲42	▲9
	スイス	0.571	▲165	▲49	▲9	▲21	▲23	▲93	▲26	+5	▲62	▲14	▲0
	スウェーデン	1.455	▲260	▲54	▲8	▲14	▲22	▲58	▲100	▲54	▲70	▲34	▲8
	ポーランド	5.396	▲83	▲49	▲7	▲31	▲21	▲4	+72	▲116	▲49	▲15	▲5
	カナダ	1.155	▲247	▲43	▲5	▲30	▲23	+7	▲76	▲32	▲61	▲23	▲5
	メキシコ	7.120	▲72	▲80	▲13	+1	▲22	▲24	+1	+5	▲91	▲37	+8
	ニュージーランド*	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
	オーストラリア	2.725	▲412	▲34	▲16	▲49	▲60	▲60	▲81	▲110	▲45	+4	+11
	韓国	3.400	▲264	▲139	▲33	+4	▲4	▲6	▲78	+17	▲165	▲26	▲14
	シンガポール	0.860	▲95	+2	▲1	▲29	+36	+18	▲23	▲41	▲2	▲7	+0
	タイ	1.948	▲193	▲102	▲8	▲59	▲22	▲10	▲55	▲16	▲126	▲26	▲6
インド	4.990	▲251	▲190	▲30	+19	▲35	▲30	▲146	▲57	▲175	▲1	▲8	
10年	日本	1.165	▲34	▲18	▲3	▲8	▲13	+8	+0	▲9	▲23	▲17	▲2
	米国	2.369	▲153	▲30	+24	▲2	▲13	+1	+14	▲104	▲71	▲45	+1
	イギリス	3.035	▲141	▲45	▲2	▲32	▲33	▲3	+8	▲76	▲75	▲42	▲13
	ドイツ	2.957	▲125	▲9	+2	▲27	▲18	▲16	▲12	▲64	▲31	▲30	▲6
	スイス	2.095	▲95	▲9	▲3	▲24	▲17	▲27	+23	▲56	▲18	▲4	▲5
	スウェーデン	2.427	▲185	▲28	▲2	▲30	▲15	▲24	▲32	▲60	▲49	▲35	▲7
	ポーランド	5.360	▲61	▲58	▲5	▲36	▲20	▲20	+75	▲72	▲52	▲8	▲17
	カナダ	2.836	▲107	▲32	+4	▲3	▲17	+22	+0	▲44	▲64	▲28	▲1
	メキシコ	7.890	▲30	▲104	▲13	▲25	▲43	+2	+39	+28	▲115	▲35	+9
	ニュージーランド*	4.657	▲172	▲19	▲23	▲22	▲13	▲32	+36	▲95	▲45	+0	▲4
	オーストラリア	3.959	▲226	▲38	▲13	▲23	▲46	▲36	▲23	▲57	▲61	▲27	+6
	韓国	4.250	▲156	▲125	▲20	▲13	+4	▲10	▲37	+26	▲153	▲28	▲12
	シンガポール	2.130	▲54	▲16	▲6	▲38	▲2	+2	▲26	▲66	▲24	▲5	+13
	タイ	2.659	▲226	▲82	+0	▲86	▲75	+6	▲63	+6	▲117	▲28	+4
インド	5.356	▲239	▲166	▲21	+62	▲61	▲8	▲118	▲37	▲182	▲64	+5	
長短スプレッド	日本	+78.5	+0	+0	+0	▲7	▲6	+4	+21	▲13	▲1	▲5	▲2
	米国	+154.9	+52	▲24	+30	+9	+1	+42	+8	▲46	▲49	▲43	▲14
	イギリス	+202.2	+189	+31	▲2	+10	▲3	+46	+116	▲4	+41	+2	▲1
	ドイツ	+123.0	+84	+30	+3	+7	▲3	+47	+82	▲29	+13	+13	+2
	スイス	+152.4	+69	+40	+6	▲3	+6	+65	+48	▲61	+43	+10	▲5
	スウェーデン	+97.2	+75	+26	+6	▲17	+6	+33	+68	▲5	+21	▲1	+1
	ポーランド	▲3.6	+22	▲9	+2	▲5	+0	▲15	+3	+44	▲3	+8	▲12
	カナダ	+168.1	+139	+11	+9	+27	+6	+16	+76	▲12	▲3	▲5	+4
	メキシコ	+77.0	+42	▲24	▲0	▲26	▲20	+26	+39	+22	▲24	+2	+1
	ニュージーランド*	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#####	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!
	オーストラリア	+123.4	+186	▲5	+2	+26	+14	+24	+59	+53	▲16	▲31	▲4
	韓国	+85.0	+108	+14	+13	▲17	+9	▲4	+41	+9	+12	▲2	+2
	シンガポール	+127.0	+41	▲18	▲5	▲9	▲38	▲16	▲3	▲25	▲22	+2	+13
	タイ	+71.1	▲32	+20	+8	▲27	▲53	+16	▲8	+22	+8	▲2	+10
インド	+36.6	+12	+23	+9	+43	▲26	+23	+28	+20	▲7	▲63	+12	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化幅(例: 4週間=4週間前の週間変化幅、6カ月前=6カ月前の月間変化幅)を示す。
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい(上昇幅の低い)金利、太斜字は最も上昇幅の大きい(低下幅の低い)金利を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前	
日本	日経平均	8859.56	▲42.1	+12.7	+1.4	▲0.8	▲2.3	▲13.9	▲23.8	▲0.8	+4.1	+4.3	+1.7
	TOPIX	861.24	▲41.6	+9.4	+1.7	▲1.2	▲3.8	▲13.3	▲20.3	▲3.7	+2.9	+2.6	+1.5
	日経店頭	1092.10	▲36.9	+1.2	+1.2	▲3.0	▲5.5	▲6.6	▲15.8	+0.8	+0.5	+0.3	+0.3
米国	NYダウ	9034.69	▲30.7	+7.3	+6.1	+0.2	+1.5	▲6.0	▲14.1	▲5.3	▲0.6	▲0.6	▲0.7
	S P 500	931.80	▲35.6	+9.8	+6.8	▲1.0	+1.2	▲9.2	▲16.8	▲7.5	+0.8	+0.9	▲1.7
	ナスダック	1632.21	▲37.5	+12.6	+6.7	+1.4	+1.8	▲12.0	▲17.4	▲10.8	+2.7	+1.5	▲2.2
	フィラデルフィア半導体	221.91	▲44.1	+19.5	+9.9	▲7.4	+3.5	▲13.0	▲22.0	▲17.2	+1.9	▲0.5	▲4.6
イギリス	FT 100	4561.79	▲28.9	+10.6	+8.2	▲3.8	+4.2	▲13.0	▲10.7	▲2.0	+3.4	+0.2	▲1.6
ドイツ	DAX	4973.07	▲37.4	+9.7	+7.4	+1.0	▲0.9	▲9.2	▲14.5	▲6.4	+3.0	+0.7	▲1.4
欧州	ダウ欧州50	2143.57	▲41.0	+3.8	+6.4	▲0.9	+1.2	▲9.6	▲11.5	▲7.4	▲4.3	▲1.3	▲1.8
スウェーデン	ストックホルムOMX	693.78	▲34.4	+9.0	+5.2	+1.1	+0.4	▲11.8	▲16.9	+0.4	+3.2	+0.6	▲0.7
ポーランド	ワルシャワWIG	27228.64	▲51.0	+0.8	+1.7	+3.1	▲4.5	▲7.7	▲24.0	▲4.5	+0.4	▲0.4	▲1.6
ロシア	R T	631.89	▲72.4	+2.2	▲2.0	▲14.6	▲16.3	▲26.4	▲36.2	▲14.9	▲4.0	▲2.8	+1.6
メキシコ	ボルサ	23250.96	▲19.0	+17.4	+3.3	▲6.4	▲4.4	▲5.3	▲17.9	+0.4	+9.0	+3.8	+1.3
ブラジル	ボベスパ	40244.22	▲35.9	+15.0	+9.2	▲8.5	▲6.4	▲11.0	▲24.8	▲1.8	+2.6	▲0.6	▲5.8
アルゼンチン	メルバール	1143.33	▲46.9	+20.1	+8.0	▲8.9	▲7.4	▲10.1	▲36.8	▲1.7	+8.6	▲0.2	▲3.4
NZ	ニュージーランドSX50	2715.71	▲32.8	+2.4	+1.8	+4.4	+0.5	▲7.8	▲8.7	▲3.9	+0.2	▲0.8	+0.5
オーストラリア	AS 200	3713.80	▲41.5	+5.3	+3.7	▲4.6	+3.2	▲10.4	▲12.7	▲6.9	▲0.5	+3.0	▲0.9
香港	ハンセン	15042.81	▲45.4	+12.2	+6.1	+2.8	▲6.5	▲15.3	▲22.5	▲0.6	+3.6	+2.5	▲6.2
韓国	総合	1157.40	▲37.6	+13.1	+3.5	▲4.8	▲7.6	▲1.8	▲23.1	▲3.3	+4.5	+7.0	▲5.3
台湾	加権	4591.22	▲44.8	+5.4	+3.8	▲6.6	+0.3	▲18.8	▲14.8	▲8.4	+2.9	+4.8	▲5.7
シンガポール	S T	1829.71	▲47.1	+11.6	+6.0	▲0.6	▲6.5	▲13.9	▲23.9	▲3.4	+1.7	+3.2	▲3.9
タイ	S E T	449.96	▲46.6	+16.2	+0.7	▲12.0	+1.2	▲12.8	▲30.2	▲3.5	+12.0	+5.2	▲0.1
インド	ムンバイSENSEX30	9958.22	▲51.3	+13.9	+6.7	+6.6	+1.5	▲11.7	▲23.9	▲7.1	+6.1	+4.2	▲7.6
中国	上海総合	1832.91	▲65.2	▲3.0	▲1.0	+1.4	▲13.6	▲4.3	▲24.6	+8.2	▲2.0	+3.3	▲8.3
サウジアラビア	サウジ証取株価	5023.22	▲53.9	+9.5	+10.5	▲6.5	+1.8	▲16.2	▲25.8	▲14.4	+1.4	+5.3	▲7.3
クウェート	クウェート総合	7782.6	▲37.8	▲11.2	▲5.6	▲3.1	▲3.2	▲11.4	▲23.8	▲9.3	▲12.3	▲3.3	▲4.4
UAE	ドバイ金融市場	1636.29	▲72.7	▲17.1	+3.1	▲0.7	▲11.4	▲13.8	▲28.7	▲33.2	▲16.7	▲3.9	▲16.9

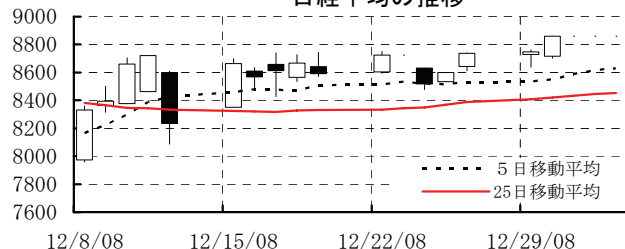
(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

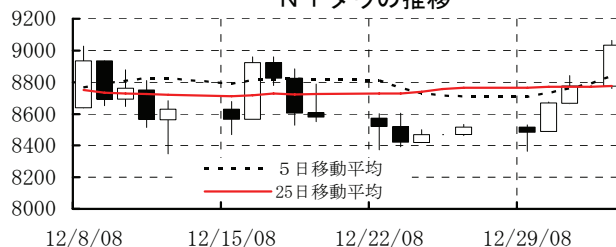
直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

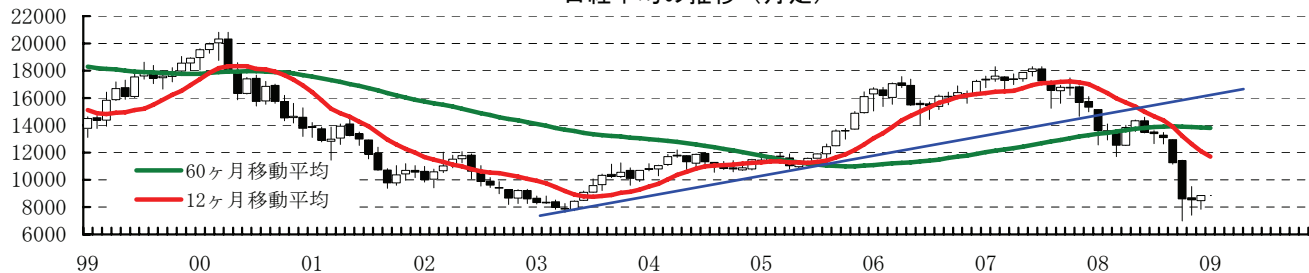
日経平均の推移



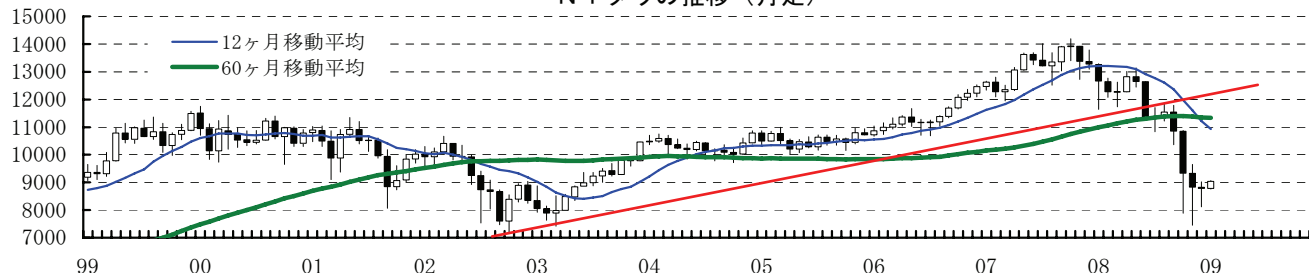
NYダウの推移



日経平均の推移(月足)



NYダウの推移(月足)

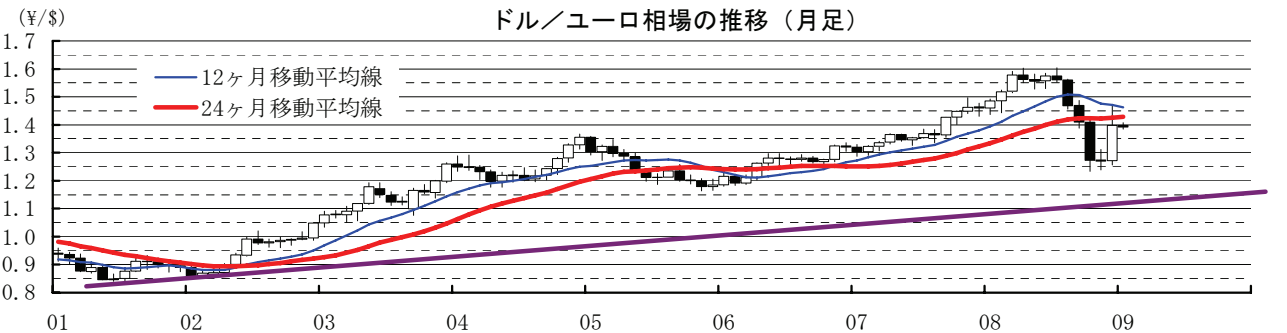
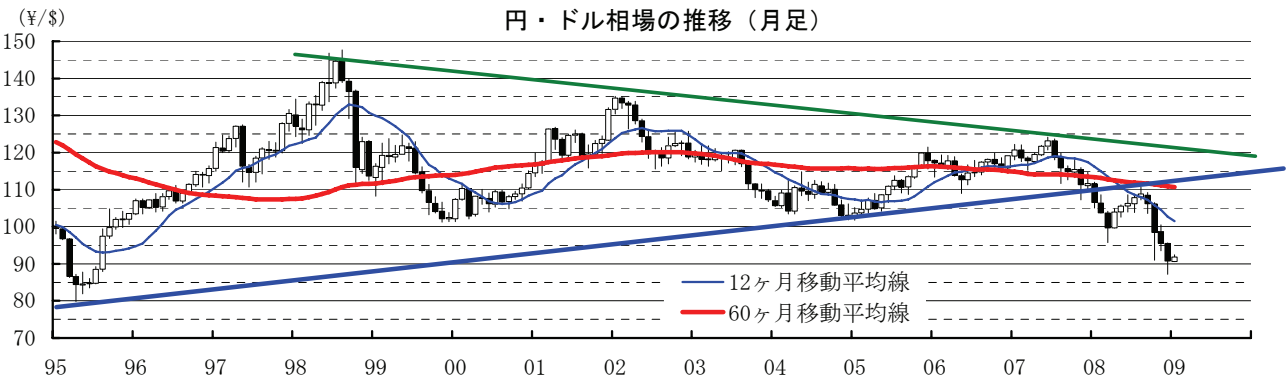
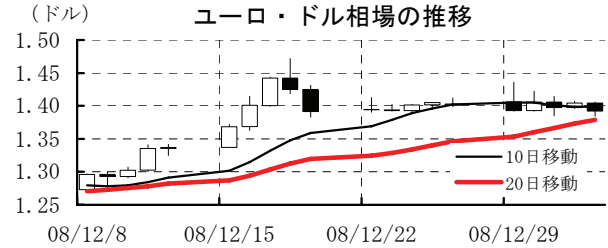
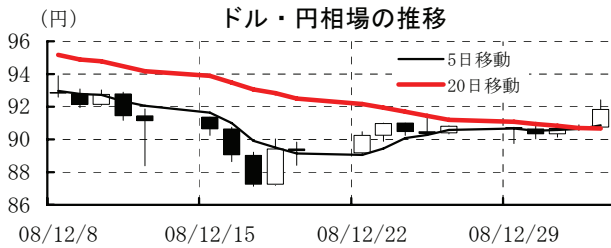


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間
日本円	91.83	+16.3	+1.4	▲1.1	▲1.6	▲0.8	+2.5	+7.2	+3.0	+5.1	+2.0	▲1.7
ユーロ	1.3921	▲5.4	+9.5	▲0.7	▲1.0	▲6.0	▲4.0	▲9.7	▲0.3	+10.1	+4.0	+0.8
イギリスポンド	1.4547	▲26.6	▲2.5	▲0.2	▲0.4	▲8.2	▲2.2	▲9.7	▲4.4	▲4.8	▲0.2	▲2.2
スイスフラン	1.0815	+3.4	+10.4	▲1.3	▲2.5	▲5.2	▲1.9	▲3.2	▲4.8	+11.9	+6.1	+3.3
スウェーデンクローナ	7.6951	▲20.2	+6.2	+3.6	▲0.6	▲6.6	▲7.3	▲12.3	▲4.2	+3.3	+3.4	▲2.7
ポーランドズロチ	2.9978	▲22.1	+1.1	▲2.0	+3.2	▲10.1	▲6.1	▲15.1	▲7.6	+0.8	▲0.9	+1.1
ロシアルーブル	29.619	▲21.2	▲6.1	▲2.1	+0.1	▲5.2	▲4.1	▲5.6	▲3.1	▲9.4	▲1.7	▲3.0
カナダドル	1.2048	▲21.3	+3.4	+1.4	▲0.3	▲3.8	▲0.1	▲13.9	▲2.3	+1.6	+2.6	▲0.5
メキシコペソ	13.729	▲25.8	▲1.2	▲2.2	+2.6	▲2.5	▲6.3	▲17.3	▲4.9	▲1.8	+3.3	▲2.3
ブラジルリアル	2.322	▲31.8	+3.6	+1.9	+2.3	▲4.0	▲16.9	▲13.4	▲7.7	+0.6	+0.5	▲0.6
アルゼンチンペソ	3.458	▲9.9	▲1.8	▲0.5	▲0.7	+0.4	▲3.4	▲8.1	+0.4	▲2.4	+0.2	▲0.7
NZドル	0.586	▲24.4	+10.2	+1.8	▲3.7	▲4.6	▲4.4	▲13.0	▲5.8	+5.5	+5.1	+0.2
オーストラリアドル	0.7113	▲19.5	+10.6	+4.0	▲1.7	▲9.0	▲7.6	▲15.7	▲1.9	+7.5	+2.5	+0.5
韓国ウォン	1322.00	▲40.7	+9.3	▲1.7	+3.4	▲7.6	▲9.0	▲5.1	▲17.8	+14.3	+5.0	+0.5
台湾ドル	32.860	▲1.3	+1.7	+0.6	▲1.0	▲3.0	▲2.1	▲2.4	▲0.9	+1.5	+2.5	▲1.7
シンガポールドル	1.4586	▲1.4	+4.5	▲1.2	▲0.6	▲3.5	▲1.4	▲3.4	▲1.9	+5.3	+2.1	+1.1
タイバツ	34.85	▲16.6	▲3.9	+0.3	▲0.2	▲2.1	+1.1	▲3.5	▲1.2	+2.2	+1.5	▲1.4
インドネシアルピア	11225	▲19.4	+6.8	▲1.1	+1.4	▲0.6	▲4.8	▲12.6	▲13.4	+7.6	+2.0	▲0.2
インドルピー	48.57	▲23.2	+3.2	▲0.3	+1.3	▲3.4	▲6.9	▲5.3	▲1.3	+2.8	+2.5	▲2.5
中国人民幣	6.835	+6.4	+1.02	+0.10	+0.34	▲0.09	+0.28	▲0.31	+0.07	+0.14	+0.14	▲0.08

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。

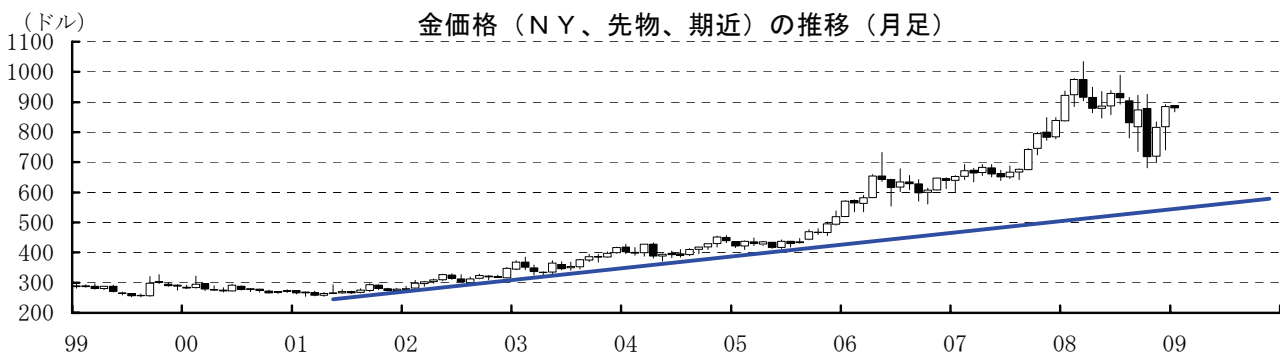
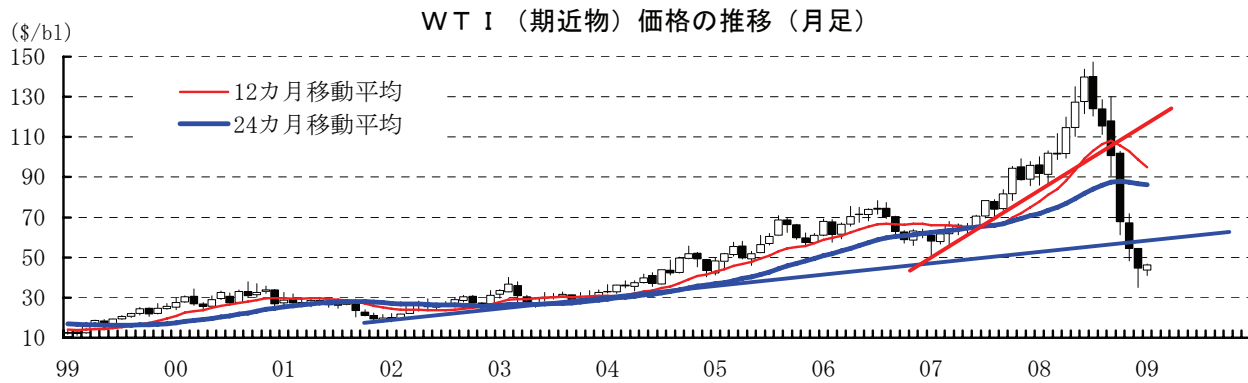
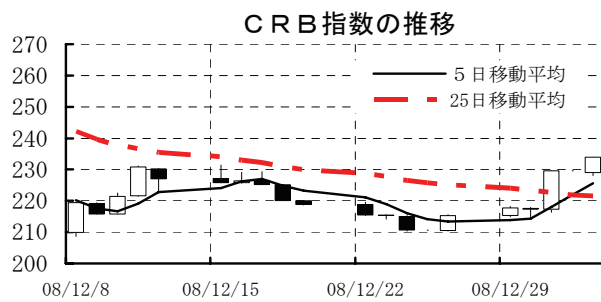
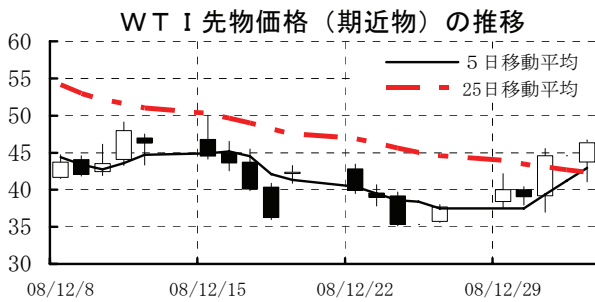


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
WT I	46.34	▲53.5	▲1.3	+22.9	▲11.4	▲6.9	▲12.8	▲32.6	▲19.7	▲18.1	▲8.5	▲11.0
北海ブレント	46.91	▲52.1	+3.2	+22.3	▲11.3	▲8.0	▲13.9	▲33.5	▲18.1	▲14.8	▲5.2	▲12.8
ドバイ	42.62	▲52.0	▲5.9	+19.4	▲9.6	▲9.4	▲18.1	▲37.9	▲10.2	▲25.8	▲5.6	▲15.0
OPECバスケット	35.58	▲61.4	▲14.5	+6.7	▲10.0	▲9.2	▲18.8	▲36.2	▲18.1	▲26.5	▲6.0	▲11.6
金 (NY)	879.5	+2.3	+12.6	+1.0	▲1.6	▲9.0	+5.2	▲17.8	+13.6	+8.3	+2.1	+4.1
銅 (LDN)	3,231	▲52.2	▲9.1	+13.6	▲5.3	▲6.8	▲15.3	▲35.6	▲11.7	▲15.2	▲7.7	▲2.9
アルミ (LDN)	1,570	▲35.6	▲7.6	+2.1	▲4.3	▲8.9	▲10.6	▲15.9	▲13.1	▲13.1	+1.1	+1.4
鉛 (LDN)	1,090	▲58.3	+0.1	+28.2	+23.5	▲10.6	▲7.3	▲17.6	▲26.9	▲9.4	▲16.4	▲0.1
亜鉛 (LDN)	1,280	▲47.8	+9.5	+11.3	▲1.6	▲4.8	▲7.2	▲33.0	+7.6	▲0.2	+8.9	▲0.9
ニッケル (LDN)	13,200	▲51.5	+38.9	+37.1	▲16.4	+10.2	▲21.6	▲23.7	▲15.7	+14.7	▲3.3	▲6.6
スズ (LDN)	11,625	▲29.0	▲2.8	+18.0	▲5.3	▲9.9	▲14.0	▲22.1	▲8.2	▲13.0	▲10.5	▲3.4
銀 (NY、現物)	11.57	▲24.1	+20.8	+8.1	+2.0	▲23.3	▲11.6	▲18.1	+4.6	+10.6	+5.7	▲1.7
プラチナ (NY、現物)	947	▲38.6	+17.4	+6.2	▲14.9	▲15.6	▲32.0	▲18.6	+7.1	+6.0	+3.5	+4.9
小麦 (シカゴ)	611.00	▲33.2	+19.9	+2.0	▲7.1	▲0.6	▲12.7	▲21.1	+1.2	+12.6	+9.8	+6.4
大豆 (シカゴ)	301.00	▲10.9	+22.3	+1.1	▲12.5	▲3.2	▲24.0	▲2.3	▲6.2	+17.4	+3.8	+11.3
コーン (シカゴ)	412.25	▲10.9	+24.0	+0.0	▲18.9	▲3.3	▲14.2	▲17.6	▲13.0	+16.5	+1.9	+8.3
CRB	233.92	▲36.2	+2.2	+8.7	▲10.0	▲5.9	▲11.8	▲22.3	▲9.8	▲5.2	▲3.6	▲1.6
JOC	65.74	▲42.4	▲2.8	+1.0	▲3.3	▲5.4	▲8.8	▲26.2	▲16.5	▲5.3	▲2.4	+2.0
日経商品指数 (17種)	110.18	▲25.4	▲8.3	+0.0	+2.5	▲3.4	▲6.7	▲17.1	▲8.3	▲12.5	▲2.4	▲0.1
日経商品指数 (国際)	98.88	▲43.6	▲1.4	+1.4	▲5.4	▲7.5	▲14.1	▲29.9	▲10.7	▲8.1	+0.6	▲4.2

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週間前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
直近値以外の単位は%。
OPECバスケット、日経商品指数(国際)は木曜日、日経商品指数(17種)は水曜日の値。
網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)商品、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。